

平成23年5月27日(金曜日)第2回定例会

出席議員(18名)

1番	高橋勝文	議員	2番	阿部清	議員
3番	遠藤智与子	議員	4番	後藤健一郎	議員
5番	太田芳彦	議員	6番	國井輝明	議員
7番	沖津一博	議員	8番	工藤吉雄	議員
9番	杉沼孝司	議員	10番	辻登代子	議員
11番	荒木春吉	議員	12番	木村寿太郎	議員
13番	新宮征一	議員	14番	佐藤良一	議員
15番	内藤明	議員	16番	川越孝男	議員
17番	那須稔	議員	18番	鴨田俊廣	議員

欠席議員(なし)

説明のため出席した者の職氏名

佐藤洋樹	市長	那須義行	副市長
渡邊満夫	教育委員長	片桐久之	選挙管理委員長
高子武	農業委員会 会長代理	犬飼一好	総務課長
菅野英行	政策推進課長	丹野敏晴	財政課長
犬飼弘一	税務課長	安彦浩	市民生活課長
富澤三弥	建設管理課長	山田敏彦	下水道課長
小野秀夫	農林課長(併) 農業委員会 事務局長	宮川徹	商工振興課長
安孫子政一	情報観光課長	那須吉雄	健康福祉課長
柴崎良子	子育て推進課長	横山一郎	会計管理者 (兼)会計課長
奥山健一	水道事業所長	櫻井幸夫	病院事務長
荒木利見	教育長	工藤恒雄	学校教育課長
清野健	生涯学習課長	片桐久志	監査委員
大泉辰也	監査委員会 事務局長		

事務局職員出席者

安食俊博	事務局長	佐藤肇	局長補佐
佐藤利美	総務主査	兼子亘	主査

議事日程第 1 号

第 2 回定例会

平成 23 年 5 月 27 日 (金曜日)

午前 9 時 30 分開議

開 会

- 日程第 1 会議録署名議員指名
- ” 2 会期決定
- ” 3 諸般の報告  
( 1 ) 定例監査結果等報告について
- ” 4 行政報告  
( 1 ) 市政の概況について  
( 2 ) 平成 22 年度寒河江市土地開発公社決算及び平成 23 年度寒河江市土地開発公社予算について  
( 3 ) 平成 22 年度財団法人寒河江市体育振興公社決算及び平成 23 年度財団法人寒河江市体育振興公社予算について
- ” 5 寒河江市農業委員会委員の推薦について
- ” 6 議第 37 号 寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- ” 7 議案説明
- ” 8 委員会付託
- ” 9 質疑・討論・採決
- ” 10 議第 38 号 寒河江市醍醐財産区管理会財産区管理委員の選任について
- ” 11 議案説明
- ” 12 委員会付託
- ” 13 質疑・討論・採決
- ” 14 人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めることについて
- ” 15 報告第 2 号 損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について
- ” 16 報告第 3 号 平成 22 年度寒河江市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- ” 17 報告第 4 号 平成 22 年度寒河江市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- ” 18 報告第 5 号 平成 22 年度寒河江市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について
- ” 19 報告第 6 号 平成 22 年度寒河江市公共下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書の報告について
- ” 20 議第 39 号 平成 23 年度寒河江市一般会計補正予算 ( 第 3 号 )
- ” 21 議第 40 号 平成 23 年度寒河江市公共下水道事業特別会計補正予算 ( 第 1 号 )
- ” 22 議第 41 号 平成 23 年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算 ( 第 1 号 )
- ” 23 議第 42 号 寒河江市医療費支給に関する条例の一部改正について
- ” 24 議第 43 号 寒河江市国民健康保険税条例の一部改正について
- ” 25 議第 44 号 市道路線の名称変更について
- ” 26 議第 45 号 市道路線の認定について

- ” 27 請願第3号 シルバー人材センターに対する国の補助金確保に関する意見書の提出を求める請願
  - ” 28 請願第4号 23価肺炎球菌ワクチンへの公費助成についての請願
  - ” 29 議案説明
- 散 会

本日の会議に付した事件

議事日程第1号に同じ

開 会 午前9時30分

高橋勝文議長 おはようございます。

ただいまから、平成23年第2回寒河江市議会定例会を開会いたします。

会議を始める前に議員並びに当局の皆さんに申し上げます。

過般の議会運営委員会におきまして、エコスタイルの推進期間に合わせて議場における服装について決定しております。本会期中の会議において、上着の着脱は自由といたします。

本日の欠席通告議員はありません。

出席議員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

ここで報告申し上げます。

芳賀靖夫農業委員会会長から、病気のため今定例会を欠席する旨の届け出がありましたので、御報告申し上げます。

本日の会議は、議事日程第1号によって進めてまいります。

### 会議録署名議員指名

高橋勝文議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により議長において、3番遠藤智与子議員、17番那須稔議員を指名いたします。

### 会 期 決 定

高橋勝文議長 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期など議事日程につきましては、議会運営委員会で協議を願っておりますので、その結果について委員長の報告を求めます。沖津議会運営委員長。

〔沖津一博議会運営委員長 登壇〕

沖津一博議会運営委員長 おはようございます。

議会運営委員会における協議の結果について御報告申しあげます。

本日招集になりました平成23年第2回寒河江市議会定例会の運営につきましては、去る5月24日、委員6名全員出席、議長以下関係者出席のもと議会運営委員会を開催し、協議いたしました。

会期につきましては、提案されます議案数並びに一般質問の通告数などを勘案し、本日から6月9日までの14日間とし、その間の会議等についてはお手元に配付してあります日程表のとおり決定いたしました。

以上、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申しあげ、報告といたします。

高橋勝文議長 お諮りいたします。

本定例会の会期は、議会運営委員長報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。

よって、会期は本日から6月9日までの14日間と決定いたしました。

第2回定例会日程

平成23年5月27日(金)開会

月 日	時 間	会 議		場 所
5月27日(金)	午前9時30分	本 会 議	開会、会議録署名議員指名、 会期決定、諸般の報告、行政 報告、農業委員会委員推薦、 議案上程、同説明、委員会付 託、質疑・討論・採決、人権 擁護委員候補者推薦、議案・ 請願上程、同説明	議 場
5月28日(土)		休 会		
5月29日(日)		休 会		
5月30日(月)		休 会		
5月31日(火)	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問	議 場
6月1日(水)		休 会		
6月2日(木)	午前9時30分	本 会 議	一 般 質 問	議 場
6月3日(金)	午前9時30分	本 会 議	質疑、予算特別委員会設置、 委員会付託	議 場
	本会議休憩中	予算特別委員会	正副委員長の互選、付託案件 審査	議 場
	予算特別委員会 終了後	本 会 議	予算特別委員会正副委員長の 互選結果報告	議 場
	本会議終了後	総務文教分科会	付 託 案 件 審 査	第2会議室
		厚生常任委員会 分科会	付 託 案 件 審 査	第4会議室
建設経済常任委員会 分科会		付 託 案 件 審 査	議会図書室	

月 日	時 間	会 議	場 所
6月 4日(土)		休 会	
6月 5日(日)		休 会	
6月 6日(月)	午前9時30分	総務文教分科会	付託案件審査 第2会議室
		厚生常任委員会 分科会	付託案件審査 第4会議室
		建設経済常任委員会 分科会	付託案件審査 議会図書室
6月 7日(火)		休 会	
6月 8日(水)		休 会	
6月 9日(木)	午前9時30分	予算特別委員会	付託案件審査 議 場
	予算特別委員会 終了後	本 会 議	議案・請願上程、委員長報告、質疑・討論・採決、閉会 議 場

## 諸 般 の 報 告

高橋勝文議長 日程第3、諸般の報告であります。

(1) 定例監査結果等報告については、お手元に配付しておりますプリントによって御了承願います。

## 行 政 報 告

高橋勝文議長 日程第4、行政報告であります。

(1) 市政の概況について

(2) 平成22年度寒河江市土地開発公社決算及び平成23年度寒河江市土地開発公社予算について

(3) 平成22年度財団法人寒河江市体育振興公社決算及び平成23年度財団法人寒河江市体育振興公社予算について市長から説明を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

佐藤洋樹市長 おはようございます。

初めに、寒河江市議会6月定例会に当たりまして、主な市政の概況について御報告申し上げます。

冒頭、改めて今回の東日本大震災に際して、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた多くの皆様に対し心から御冥福をお祈り申し上げる次第であります。

御承知のとおり、3月11日14時46分に三陸沖を震源とする東日本太平洋沖地震はマグニチュード9.0という未曾有の規模となり、その激しい揺れのみならず、これによって引き起こされた大津波は東北地方から北関東の太平洋沿岸に壊滅的な被害をもたらしたところであります。

本市では震度4.3の揺れとなり、幸いにも人的な被害はなかったものの、工業団地内の事業所において天井の一部落下や壁の一部破損などがございました。さらに、翌日の夜9時30分ごろまで続いた停電、その後に続く暖房用灯油やガソリン不足、流通の停滞による物資不足など、市民生活全

般に大きな影響を与えたところであります。

市では、地震発生後直ちに災害対策連絡本部を設置をして、市内各所の被害状況の把握、消防団と協力しての市内広報活動、非常発電機による水道、下水道等ライフラインの確保、そして市立病院の機能維持など迅速に対応してまいったところであります。

また、「大地震に伴う御協力をお願い」のチラシの全戸配布や、市のホームページを随時更新するなど、市民の皆さんに対して適時適切な情報を提供することで不安解消に努めたところであります。

一方、被災地からの避難者につきましては、主に原発の影響による福島県からの避難者を受け入れているところであります。震災直後においては、市民体育館合宿所と勤労青少年ホームを避難所として最大118人を受け入れたところであります。現在、福島県は市内のホテル、旅館を利用した二次避難所への移動を進めており、5月25日現在では合宿所に25人、借家やアパート及び市民が受け入れている避難者は194人、合わせて219人の方々が市内に避難されており、引き続き支援を継続しているところであります。

また、多く市民の方々から多大なる義援金や心温まる支援物資の提供をいただきました。市民の皆様のご善意は今も続いており、姉妹都市の安東市からの義援金も含めると、5月25日現在の義援金総額は1,240万円5,846円となっております。その用途につきましては、善意を無駄にすることのないよう有効に活用してまいりたいと考えております。

また、被災地支援といたしましては、震災直後の3月18日、宮城県亘理町を皮切りに、被災地各地へ日を置かず救援物資を届けるとともに、津波により大きな被害を受けた宮城県東松島市へは本市第一分団の消防車を貸与いたしました。

また、行政のみならず、ライオンズクラブ、グラウンドワーク寒河江、建設クラブ、神輿保存会、青年会議所など、災害本部に御連絡をいただいただけでも多くの団体の皆様支援物資の運搬や炊き出し支援などに御尽力をいただいたところであります。特にグラウンドワーク寒河江の温泉運搬による足湯の提供は、心身ともに寒さに震える被災者に大変好評であったと聞いております。また、市議会議員の皆様方も東松島市で物資運搬や炊き出しの支援に当たられたところであります。

さらに、5月23日から実施しております寒河江さくらんぼ応援隊には多くの市民の方々の参加を得て、気仙沼市内の清掃等のボランティア活動を行っていただいております。泥まみれになりながら懸命に作業する姿に改めて心から敬意を表しますとともに、これにこたえるべく、市としても被災者や被災地の復興支援にできる限りの努力をしてまいり所存であります。

また、震災により引き起こされた福島第一原発の事故はいまだ収束の気配もなく、事故により放出された放射能物質の影響により、農林水産業を中心として広い地域で風評被害を招いております。本市におきましても、特にこれから本格的なシーズンを迎えるさくらんぼを初めとして、農産物の販売不振と価格の低迷が大いに懸念されるところであります。このため、県が実施をした放射能物質の調査や、浄水場の検査結果などを踏まえ、5月12日に「寒河江市安全宣言」を行い、内外に安全安心をアピールしたところであります。これに基づき、出荷する本市農産物等には独自の安全シールを貼付して消費者へ積極的に安全性を訴えてまいります。

また同日に、寒河江市産業経済活性化緊急対策協議会を設置をいたしまして、関係団体、市民一体となって市内経済の活性化と観光業への影響の軽減等を図ってまいり所存であります。

さくらんぼのシーズンは安全安心な「日本一さくらんぼの里」を売り出す絶好の機会でありますが、ことしの生育状況については開花時期が例年に比べおくれたことから、露地栽培の佐藤錦の収穫のピークは1週間おくれの6月末ごろと予想されております。これに紅秀峰の時期を勘案いたしまして、花咲かフェアにつきましては、6月11日から7月3日まで開催することにいたしました。これまでに比べ会場の花壇レイアウトなどを工夫するなど見直しを行って開催してまいります。

また、6月12日の寒川町を皮切りに、13日には東京大田市場と首都圏や関西地方において、あらゆる機会をとらえ関係者と力を合わせてトップセールスを行ってまいります。

さらに、さくらんぼの種飛ばし大会については、本年度は開催時期や開催方法など大きく見直しをし、寒川町大会やチェリーランドと花咲かフェア会場での予選会の後、本大会を開催するなど、これまでにないスケールと、いつでもだれもが気軽に参加できるような仕組みを整え、積極的に「寒河江の元気」を内外にアピールしてまいります。

次に、中学校給食について申し上げます。

去る4月14日に待望の中学校給食がスタートしたところであります。市内三つの中学校の生徒及び職員を対象に1日約1,400食を民設民営方式による給食センターで調理をし、各中学校に専用車両で配送しております。献立は市教育委員会が作成をし、栄養摂取量やバランスに配慮するとともに、食材については生産者団体と協定を締結し、地産地消を推進していくところであります。今後とも保護者や学校、専門家の御意見などを幅広く取り入れながらよりよい給食の提供に努めてまいります。

次に、子育て支援について申し上げます。

低年齢児の保育需要にこたえるため、これまで認可保育施設への移行を支援してきたところでありますが、4月に二つの民間立認可保育所が開設され、ゼロ歳児から2歳児まで69名の保育を新たに実施しております。

また、放課後児童対策の充実を図るため、寒河江中部小学校区の学童保育所、第一わんぱくクラブを分割をし、4月に第三わんぱくクラブが開所いたしました。

さらに、乳幼児医療の完全無料化についても充実をし、7月1日より実施を目指すなど、今後とも子供たちが健やかに成長できるよう子育て支援の充実を図ってまいります。

以上、3月定例会以降の市政の概況を申しあげましたが、今後とも議員各位の御理解と御協力をいただきながら市政運営に努めてまいりますのでよろしくお願いを申し上げます。

次に、平成22年度寒河江市土地開発公社決算及び平成23年度寒河江市土地開発公社予算について御報告申し上げます。

平成22年度につきましては、寒河江中央工業団地や分譲宅地用地の石川西、ほなみ団地保留地及び鶴田などを処分するとともに、寒河江中央工業団地第4次造成用地の雨水排水路設置工事などを行っております。この結果、収益合計では2億7,147万7,000円、費用合計では3億1,806万7,000円となり、4,659万円の当期純損失となっております。平成23年度につきましては、公社保有地の処分に重点を置いて、委託事業と自主事業を推進することとし、工業団地の第4次用地造成事業については引き続きオーダーメイド方式により進めてまいることとしております。収益的支出として15億9,647万3,000円を、また、資本的支出予算として40億7,060万9,000円を計上しております。

なお、詳細につきましては、お手元の別冊資料のとおりであります。

次に、平成22年度財団法人寒河江市体育振興公社決算及び平成23年度財団法人寒河江市体育振興公社予算について御報告を申し上げます。

平成22年度につきましては、指定管理者として各種スポーツ教室の開催やスポーツ講習指導要請にも積極的にこたえるとともに、寒河江市総合スポーツクラブ、「アスポーツさがえ」の運営支援を行いながら生涯スポーツの普及振興に努めてきたところであります。その結果、利用者数は約13万人、当期収入合計は6,337万円、当期支出合計は6,329万8,000円となり、当期収支差額は7万2,000円となったところであります。

また、平成23年度につきましては、指定管理者として各施設の管理運營業務を円滑に行い、市民がスポーツに親しむ機会を多く提供するため、予算総額6,403万8,000円を計上したところであります。

なお、詳細につきましてはお手元の別冊資料のとおりであります。

以上の2件については、地方自治法第243条の3第2項の規定により御報告申し上げるものであります。

以上であります。

## 質 疑

高橋勝文議長 ただいまの行政報告中、市政の概況について質疑はありませんか。佐藤議員。

佐藤良一議員 3月11日の地震ですね、午後2時46分に発生しております。その後停電で約30時間、私のところ、田代地区でありますけれども、その間、市民の方から広報活動がおそかったというお話も聞いております。何時に活動を始めたのか。また、障害者や介護を受けている方の安否確認の指示は何時になされたのかであります。

高橋勝文議長 総務課長。

犬飼一好総務課長 最初に、停電の関係等の広報活動についてお答え申し上げたいというふうにあります。

停電に伴いまして、即市内全域につきまして市の広報車と、さらには市の消防団の消防車とあわせまして市内全域を広報させていただいたというふうなことでございます。日中もそうですけれども、特に夜暗くなるというふうなこともございまして、その都度、広報作業を消防団と連携しながら行ったところでございます。いち早く広報活動をしなければならないというふうなことで広報させていただいたということと、あわせまして民間のラジオ会社等にも状況等をお話ししながら、あわせまして広報活動をしたというふうなことでございます。

時間等につきましてはちょっと手元の方に資料がございませんが、いち早く対応させていただいたというふうなことでございます。消防団と連携しながら行ったというふうなことでございます。

以上でございます。

高橋勝文議長 健康福祉課長。

那須吉雄健康福祉課長 ただいまの御質問で、障害者に対する対応ということですが、健康福祉課としては、障害者のみならず、ひとり暮らし老人への安否確認、あるいは老人、児童の福祉施設の状況の確認がございましたので、当日2階で1歳6カ月の検診がされていましたがけれども、



その方々が無事に避難されてから、それぞれの係ですぐに対応したところでございます。

高橋勝文議長 佐藤議員。

佐藤良一議員 やはり日中でしたからある程度明るかったはずですけども、夜も寒く真っ暗やみで過ごした方が、ほとんどうそくや懐中電灯で、今つくか、今つくかと不安ながら1日を過ごしたような感じがします。また、自分の田代地域にも、次の日に民生委員がお昼過ぎ回ったと聞いております。その報告を随時、危機管理室長がおりませんのでわかりませんが、どのような対策をなさったのかであります。その2点、お願い申し上げます。

高橋勝文議長 健康福祉課長。

那須吉雄健康福祉課長 議員御質問の民生委員というふうなことでの対応ということでの回答でよろしいでしょうか。

御案内のとおり、私ども、先ほど施設関係とか、それからひとり暮らし老人という話をしましたけれども、当然私どもではそういったそれぞれの担当がございまして、福祉総務では民生児童委員の連絡ということがございます。ただ、御案内のとおり、今回は停電があって、それから携帯電話が通じない、あるいは電話であっても相手がひかりを使っている場合だと通じない。私どもの専用回線はもちろん使っているのですが、そういうこともあったので民生児童委員のそれぞれの地区の会長さんが人海戦術でもって対応して、それからそれぞれの各地区から民生児童委員の方に、私から言うまでもなく、民生児童委員さんは日ごろからひとり暮らし老人や、あるいは見守り活動をしているわけですけども、なおああいう状況でしたので、あえて確認をさせていただいたところで

高橋勝文議長 次に、平成22年度寒河江市土地開発公社決算及び平成23年度土地開発公社予算について質疑はありませんか。川越議員。

川越孝男議員 何点かお尋ねをしたいと思います。

決算書の15、16ページ、代行用地の、一つはチェリークア・パークの引き合いの状況がどうなっているのか教えていただきたいと思います。同じく、代行用地の病院用地の処分について、どこで、どういう検討をされているのか、そして、いつまでその結論を出す予定なのかということが一つです。

それから二つ目でありますけれども、同じくそこにあるんですが、これは22年度の評価減の部分が出ていますけれども、22年度以前に評価損された土地の有無、ずっと土地が皆載っているわけでありまして、22年度以前にここに載っている土地で評価減、評価損されているものの有無と、もしある場合、どの用地で金額が幾らなのかということをお教えいただきたいと思

います。それから3点目でありますけれども、19ページ、工業団地の処分の関係でありますけれども、原価を割って処分されています。そして、23年度の事業計画でも同様に、6ページ、7ページではまたずっと工業団地の部分については原価を割って処分する事業計画、予算になっているわけであり

ますけれども、このことについて監査委員、開発公社の監査の見解をお聞かせをいただきたいと思

ります。しかし、すぐ病院で活用の計画もないというふうな、あれはこういう経済情勢というふうなことから積極的に取得のアクションを起こしてきていかなかったというふうに理解をしているんですけども、今回またこういうふうな未買収地の取得というふうなことの、この本気度と、それから相手の状況がどうなっているのか。

以上、まずお聞かせをいただきたいと思います。

高橋勝文議長 宮川商工振興課長。

宮川 徹商工振興課長 それでは、チェリークア・パークの方の引き合い状況についてというふうな御質問でございましたのでお答えをさせていただきたいと思います。

昨年の場合ですと、3社ほどとお話し合いを実はさせていただいておりました、そのうち1社については、こういう経済情勢でもございましたのでなかなか難しいというふうなお話に最終的になりました、現在、残り2社の方と引き続きお話をさせていただいているというふうな状況でございます。結果等につきましては、まだまだ厳しい状況が続いておりますので、まだ最終的に決定というふうな段階には至っていないというふうなことでございます。

高橋勝文議長 菅野政策推進課長。

菅野英行政策推進課長 私の方から、まず2点目の病院用地の処分のことでありますけれども、具体的な処分の検討はまだなされておられません。

それと、病院拡張整備用地事業取得の部分でありますけれども、相手方の御意向というのは、やはりまだ処分、譲渡はしたくないというふうなことであります。市の方で公社の方に委託をしているという状況でありますので、公社の方では事業計画の方に掲載しているというふうな状況でありまして、積極的な交渉についてはそこまではなかなか進まないというふうなところでございます。病院の今後の改革の状況を見ながらでありますけれども、この用地について、市の委託について取り下げも含めて検討しなければならないのではないかなというふうに思っているところでございます。

評価損の関係の御質問でしたが、ちょっと手元に資料がございませんし、公社の方からも報告を受けておりませんので、ここではお答えできないことを御了承願いたいと思います。

高橋勝文議長 横山会計管理者。

横山一郎会計管理者(兼)会計課長 公社の方の監査ということでさせていただきまして、22年度の決算につきまして監査させていただきました、ただいま評価額の関係ですけれども、全国的に公社事業、大変(「工業団地が原価を割って処分されている、22年度も23年度もまた同じ計画になっている」の声あり)22年度の決算でただいま評価云々と言いましたけれども、大変苦労して頑張っている……。

高橋勝文議長 答弁していますので聞いてください。

横山一郎会計管理者(兼)会計課長 22年度の決算にまず入りまして、そういうことで全国的に大変公社活動も苦戦しているということの中で、寒河江市の開発公社については大変、正味財産等についてはありますので、ただその分については年々下がってきているのでより頑張りたいということはあるんですけども、大分皆さん、経費等を管理しながら頑張っているという考え方でありまして、23年度の事業計画等につきましては、そういう全国的な状況の中で、監査の中で意見を言うのはどうかと思いますけれども、頑張って何とか収益に努めてもらいたいと、このように考

えているところです。

ちょっと若干ずれているかもしれませんが、以上です。

高橋勝文議長 川越議員。

川越孝男議員 決算書と事業報告書、事業計画と予算書と議会に法に基づいて示されているわけですので、そのことについて私、開発公社の努力していないとか何かではないんです。決算書が出てきた中で、工業団地の土地の処分が原価を割って処分されていますと、そしてそれは22年度は何らかの事情があったのだとしたら、それはこういうふうなことですというのは説明あって、23年度の計画も同じように原価を割っての計画になっているから、これは監事はまた別な立場ですから、理事者と違う立場ですから。したがって、監事の意見を、見解を求めたんです。それで合議制だとしたならば、ひとりでそういう重要なことを答弁できないんだというふうに思いますので、極めて重要な問題です。22年度だけでない、23年度も原価を割って処分するという事業計画に、予算書になっていますので。したがって休憩をとっても議会にちゃんと統一した見解を出していただきたいというふうに、議長にこの点についてまずお願いをします。

それから、評価損の関係でありますけれども、課長からは資料が手元にないのというふうなことがありました。しかし、22年度の決算ですけれども、前にこの開発公社の決算書の作成についても注文をつけている。決算年度の評価損だけは、評価減は出るんですね。しかし、それが次の年には前年度の面積と金額になるから、2年目以降になるというと評価損した部分というのが載ってこないんです。しかし、その土地には過去に、原価が何ぼかかっているのとかというのは出てこないの、それがわかるような決算書を出してほしいというような注文も出しているんです。それは検討しますというふうになっているんですが、先ほどの答弁では資料がないからとか、報告ないからというものではないというふうに思います。開発公社ではきちっと、土地を求めたときには取得何ぼで、造成費に何ぼかかかって、諸経費何ぼかかかって、銀行から借り入れしたものの金利が毎年何ぼかかかっていくというふうなことになるわけですから、しかし、それを評価損にその年度でぼんとすればその年はわかるんです、今この報告書は。しかし、2年、3年たつというとなんかそれがわからないという、こういうふうなことではだめなので、もう少し透明性を持つために検討してほしいというふうに前に申しあげながら、検討すると言ったことについての改めて答弁と、それからあるかないか、ちょっと休憩してすぐ調べていただきたい、22年度以前に。そうでないと、これは議会として了解なんてできませんよ。ということで、議長お願いします。

高橋勝文議長 菅野政策推進課長。

菅野英行政策推進課長 評価損につきましては、これまで4回行っているというふうに認識しておりますので、当然公社の会計の方にはあるかと思えます。なお、この決算書の附帯資料のところでもありますけれども、公社で作成した資料をもらって、それを市が受けたものを議会に報告しているというところでもありますので、市自体がこの決算書を作成するというところではありませんので、ただ、公社の方ではいろんな方法書等に従って作成しているというふうな状況と理解しております。

高橋勝文議長 菅野政策推進課長、資料、後ほど出ませんか。4回分の評価損。

菅野英行政策推進課長 公社の方の会計の方を見て資料は出るのではないかとこのように思っております。

高橋勝文議長 暫時休憩します。

休 憩 午前10時11分

再 開 午前10時19分

高橋勝文議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

菅野政策推進課長。

菅野英行政策推進課長 評価損の関係につきましては、後ほど議員の方に調べて資料を提出させていただきたいと思います。

あと、附帯資料のところにつきまして、やはり書式にのっとって公社の方で作成しておりますので、それ以上のお答えはできないというふうなところでございます。

それと、22年度と23年度の工業団地の関係で、原価を割って売買しているという件につきましては私の方から御説明申しあげたいと思います。

22年度につきましては、工業団地の中の一部に不整形の土地がありまして、間口が狭くて奥行きが長いという土地が1件ございまして、単体では企業誘致ができないというふうな状況から、隣接する二つの企業に用地の購入の打診をして交渉をいたしました。その結果、両者としては必要な土地ではなかったのでありますけれども、一方の会社が購入を了解していただいたということでありますけれども、その分、正規の価格ではちょっと売れないものですから原価を割って処分をしたという状況でございます。

23年度につきましては、第4次造成地区の単価を幾らにするかというふうなことを検討いたしました。近隣といたしますが、県外の工業団地との競争もありますので、採算性ぎりぎりですできるだけ安く、赤字にはなりませんけれども、安く、他の地域と競争できる価格を設定すべきだというふうなことで、平米1万4,500円、坪にしまして4万7,933円を標準価格とするというふうに決めました。それに伴いまして、既存の拡張用地、再拡張用地につきましてもやはり同じ価格にすべきでないかというふうなことから、既存の工業団地につきましては坪5万3,200円となっておりますけれども、その原価を割っても土地の企業誘致をして土地を処分すべきだろうと、5万3,200円のままでは他の工業団地に負けてしまうといいますか、勝負にならないというようなことから、一部市道沿いは除きますけれども、これまでの単価を下げて価格を設定することになりまして、事業計画、予算上は原価割れをした予算というふうなことになっておるところでございます。

以上でございます。

高橋勝文議長 川越議員。

川越孝男議員 最後の部分だけ申しあげます。

原価を割っても売らなければならないと。そういうふうなことで寒河江市はオーダーメイド方式というふうに言って、よそはそういうふうな事態が皆起きていると。工業団地や何か、大規模に土地を買って、やった結果、今のように土地がだんだん下がってきて企業誘致できないと。そして、自治体の隠れ借金ということで、よそは非常に難儀をしてきたわけです。寒河江はオーダーメイド方式で、来たいという人、そこの大体のめどがついてから、土地を農家から農地を買収して造成するんだというやり方をしてきておったんですが、だから、再々拡張のときだって議論しました、私も。今度は本当にこういう経済情勢の中で大丈夫なのだからと。農家の人たちに田つくっていてももらえれば農家に金も入る、市に税も入る。開発公社所有になると市に市税も入らないというようなことを申しあげた。ところが実際、これから開発公社なども新しい部分も、それから前の土

地もこういうふうにして値下げして売らなければならないという、本当にオーダーメイド方式と言いながら、それが生きていないのではないかと。ごまかしたのかというふうに指摘をせざるを得ません。しかし、きょうは議会ですので、これは改めて開発公社の中できちっとしていただきますけれども、そういう思いがあるということだけ申しあげておきます。

高橋勝文議長 次に、平成22年度財団法人寒河江市体育振興公社予算及び平成23年度財団法人寒河江市体育振興公社予算について質疑はありませんか。川越議員。

川越孝男議員 お尋ねだけしておきます。

予算書の7ページ、合宿所の利用費の関係ですけれども、被災者の利用費というものは実際どういうふうに処理されるのかだけ教えていただきたいと思います。

高橋勝文議長 清野生涯学習課長。

清野 健生涯学習課長 合宿所の被災者の使用料の件なんです、今、合宿所に25名ほどいらっしゃいますけれども、その方の使用料はいただいていないというふうに報告を受けていますし、予算上も計上していないというふうに報告を受けています。

3月14日から合宿所の方に入居されましたけれども、公社の方と市の方と、その時点から覚書を結んでおきまして、避難所として扱っている間は使用しないというふうな内容の覚書を結んでいることを御報告させていただきます。

高橋勝文議長 川越議員。

川越孝男議員 この前もお尋ねをしたんですが、今避難されている方々で（「マイクを近づけてください」の声あり）市の施設を使っている場合の求償権の関係、この関係とその金の支払いの関係が今後どうなるのかだけお聞かせをいただきたいと思います。

高橋勝文議長 丹野財政課長。

丹野敏晴財政課長 それでは、求償の件でございますが、これまでこちらの方で支出した分につきましては福島県の方に請求というようなことになるということです。

以上です。

高橋勝文議長 川越議員。

川越孝男議員 そして、その福島県から金が市の方に入ってきた場合のその施設の、合宿所のガスや何かを皆全部使ってやっているわけですけれども、そういうような関係の後の支払いの関係もあるので、そちらの方とのかかわりは協定で、市としてはそこは使わないと、避難施設にしているのだからというようになっていきますけれども、金の精算上の関係でどういようになるのかだけ。全くそこは関係ないのかどうかも、私全然わかりませんので、どういうふうになるのか教えていただきたいと思います。

高橋勝文議長 丹野財政課長。

丹野敏晴財政課長 今のところ、その合宿所の運営費につきましては全額市の方で支出をしているということでございます。

## 寒河江市農業委員会委員の推薦について

高橋勝文議長 日程第5、寒河江市農業委員会委員の推薦についてであります。

このことにつきましては、市長から委員2名の推薦を依頼されております。

お諮りいたします。

推薦の方法は指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、推薦の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

議長において指名することにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

それでは、寒河江市農業委員会委員に、寒河江市字タカへ137番地 菊地弘美氏並びに寒河江市大字白岩655番地 眞木早百合氏を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました菊池弘美氏並びに眞木早百合氏を寒河江市農業委員会委員に推薦することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、ただいま議長において指名いたしました菊池弘美氏並びに眞木早百合氏を寒河江市農業委員会委員に推薦することに決しました。

## 寒河江市固定資産評価審査 委員会委員の選任について

高橋勝文議長 日程第6、議第37号寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任についてを議題といたします。

### 議 案 説 明

高橋勝文議長 日程第7、議案説明であります。

市長から提案理由の説明を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

佐藤洋樹市長 議第37号、寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について御説明を申し上げます。

固定資産評価審査委員会委員のうち、鈴木捷藏委員が本年6月11日をもって任期満了となりますので、引き続き同氏を選任いたしたく御提案するものであります。御同意くださいますようよろしくお願い申し上げます。

以上であります。

## 委 員 会 付 託

高橋勝文議長 日程第8、委員会付託であります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議第37号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議第37号は委員会付託を省略することに決しました。

## 質 疑 ・ 討 論 ・ 採 決

高橋勝文議長 日程第9、これより質疑・討論・採決に入ります。

議第37号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これにて質疑を終結いたします。

討論に入りますが、討論の通告がありませんので討論を終結いたします。

これより、議第37号を採決いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議第37号については、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議第37号はこれに同意することに決しました。

## 寒河江市醍醐財産区管理会財産区管理委員の選任について

高橋勝文議長 日程第10、議第38号寒河江市醍醐財産区管理会財産区管理委員の選任についてを議題といたします。

## 議 案 説 明

高橋勝文議長 日程第11、議案説明であります。

市長から提案理由の説明を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

佐藤洋樹市長 議第38号、寒河江市醍醐財産区管理会財産区管理委員の選任について御説明を申し上げます。

醍醐財産区管理会財産区管理委員に欠員が生じたので、寒河江市財産区管理会条例第7条の規定により、補欠委員の選任について議会の同意を求めようとするものでございます。

御同意くださいますようよろしくお願いを申しあげる次第であります。

## 委 員 会 付 託

高橋勝文議長 日程第12、委員会付託であります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議第38号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。

よって、議第38号は委員会付託を省略することに決しました。

## 質 疑 ・ 討 論 ・ 採 決

高橋勝文議長 日程第13、これより質疑・討論・採決に入ります。

議第38号について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これにて質疑を終結いたします。

討論に入りますが、討論の通告がありませんので討論を終結いたします。

これより、議第38号を採決いたします。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議第38号については、これに同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議なしと認めます。

よって、議第38号はこれに同意することに決しました。

## 人権擁護委員の候補者の推薦に 関し意見を求めることについて

高橋勝文議長 日程第14、人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めることについてを議題をいたします。

本件については、お手元に配付しております文書のとおり、委員候補者1名の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、市長より意見を求められております。

お諮りいたします。

これに同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)



御異議なしと認めます。

よって、人権擁護委員の候補者の推薦については、市長の諮問のとおり同意することに決しました。

## 報 告

高橋勝文議長 日程第15、報告第2号から、日程第19、報告第6号まで、市長から報告を求めます。  
佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

佐藤洋樹市長 初めに、報告第2号、損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について御説明申しあげます。

本年3月27日寒河江市大字西根字長面地内において発生した車両の事故について示談書を取り交わすに当たり、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分をいたしましたので御報告申しあげます。

次に、平成22年度の補正予算で繰越明許の手续をとりました報告第3号、平成22年度寒河江市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について及び報告第4号、平成22年度寒河江市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告についての2案件を一括して御説明申しあげます。

報告第3号は、庁舎施設整備事業費等7億3,999万8,226円を、報告第4号については、公共下水道建設事業費1,606万5,000円を、それぞれ平成23年度に繰り越したもので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により御報告申しあげます。

次に、報告第5号、平成22年度寒河江市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について及び報告第6号、寒河江市公共下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書の報告についての2案件を一括して御説明申しあげます。

報告第5号は、橋りょう整備事業費など4,699万8,200円を、報告第6号については、公共下水道建設事業費など5,256万円を、東日本大震災の影響で年度内完了が困難となったため、それぞれ平成23年度に繰り越したもので、地方自治法施行令第150条第3項の規定により御報告申しあげます。

以上であります。

高橋勝文議長 ただいまの報告第2号に対する質疑はありませんか。佐藤議員。

佐藤良一議員 市道で穴ぼこ書かれていますけれども、一体どれぐらいの面積でどのぐらいの深さだったのか。穴ぼこという表現だけではちょっと認識、私なりにわかりませんので、仮に復旧するに应急措置をしますけれども、車の車輪で削られてまた同じような繰り返しになるのではないかなと思うので。当然、温かい鋼材で油を塗ってやらなければならないように感じます。

まず、穴ぼこという表現で、面積がどのぐらいで深さがどのぐらいだったのかであります。

高橋勝文議長 富澤建設管理課長。

富澤三弥建設管理課長 お答え申しあげます。

穴の大きさでございますけれども、横幅が大体25センチぐらい、長さが50センチぐらいで深さが10センチ弱ぐらいだったというふうに、写真の状況だけ見させていただくとそのような状況でございます。

いました。

高橋勝文議長 報告第3号に対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

報告第4号に対する質疑はありませんか。

川越議員。

川越孝男議員 繰越明許の関係ですけれども、大震災で対応できなかったというふうなことであります。それは十分理解をします。それで、23年度に送りながら、こういう事情だから材料がどういうふうに通供給されるのだから、あるいは設計や何かそういう体制がどうなるのかというふうなこともあるであろうというふうに思いますけれども、やはり経済、景気というふうなことからすれば22年度でやるべきものであったので、できるだけ早く23年度に入っても仕事が予算執行できるようにしていただきたい。これはそれぞれの担当課の方に特に強くお願いをしておきたいというふうに思います。考え方がありましたら見解をお聞かせをいただきたいと思います。

高橋勝文議長 佐藤市長。

佐藤洋樹市長 先ほども報告の中でも申しあげましたけれども、原発も含めて大震災の影響というのは、直接的な被害はなかったものの、その後のいろいろな面で経済的な影響というものも、寒河江あるいは山形県に出てきているわけでありまして、今後また懸念されるということでもあります。そういった意味で、景気対策という視点も十分踏まえながら、今回の繰り越しも含めて迅速な対応をしていかなければならない。そして、市内経済の活性化に努めていかなければならないということ、市挙げて取り組んでいく所存でありますので御理解を賜りたいと思います。

高橋勝文議長 報告第5号に対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

報告第6号に対する質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

## 議 案 上 程

高橋勝文議長 日程第20、議第39号から、日程第28、請願第4号までの9案件を一括議題といたします。

## 議 案 説 明

高橋勝文議長 日程第29、議案説明であります。

市長から提案理由の説明を求めます。佐藤市長。

〔佐藤洋樹市長 登壇〕

佐藤洋樹市長 最初に、議第39号、平成23年度寒河江市一般会計補正予算(第3号)について御説明を申しあげます。

このたびの補正予算は、国民健康保険特別会計繰出金及び公共下水道事業特別会計繰出金などを追加するものであります。その結果、6,348万3,000円の追加となり、予算総額は歳入歳出それぞれ

151億3,771万5,000円とするものであります。

次に、議第40号、平成23年度寒河江市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について御説明を申し上げます。

このたびの補正予算は、浄化センター自家発電装置の修繕料2,000万円を追加するものであります。その結果、予算総額は歳入歳出それぞれ17億7,545万7,000円とするものであります。

次に、議第41号、平成23年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について御説明を申し上げます。

このたびの補正予算は、基金積立金2,000万円を追加するものであります。その結果、予算総額は歳入歳出それぞれ42億1,273万8,000円とするものでございます。

次に、議第42号、寒河江市医療費支給に関する条例の一部改正について御説明を申し上げます。

子供の医療費無料化を小学校3年生まで及び入院費を中学校3年生まで拡大するため、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議第43号、寒河江市国民健康保険税条例の一部改正について御説明を申し上げます。

国民健康保険事業の運営に必要な歳入を確保するため、国民健康保険税の医療分、後期高齢者支援金分及び介護給付金分に係る各案分率について所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議第44号市道路線の名称変更について御説明を申し上げます。

隣接する市道中町バイパス線との整合を図るため、市道路線の名称を変更しようとするものであります。

次に、議第45号市道路線の認定について御説明を申し上げます。

円滑な道路交通の確保と住民生活の向上に資するため、2路線を認定しようとするものでございます。

以上、7案件を御提案申しあげましたが、よろしく御審議の上御可決くださいますようお願い申しあげます。

散 会 午前10時48分

高橋勝文議長 本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。